



『 大 学 院 の 21 世 紀 に お け る 役 割 』

学校法人城西大学大学院センターは、日本・アジアおよび世界でリーダーシップを発揮できる人材育成教育をめざし、
城西大学・城西国際大学の両大学院の教育・研究をより一層充実させるために開設されました。

Josai Center for

学 校 法 人 城 西 大 学

大 学 院 セ ン タ ー

Josai University
Josai Base College
Josai International University

JCGS

Josai Center for
Graduate Studies

Message from the Director

所 長 ご あ い さ つ



学校法人城西大学
大学院センター所長

小 野 元 之
Motoyuki ONO

グローバル化や知識基盤社会が進展する中で大学院の果たす役割はますます大きくなっています。学校法人城西大学は、1965年の創立時から「学問による人間形成」を建学の精神として、社会に貢献する人材の育成に務めてまいりました。本学の大学院教育の歴史は、1977年に城西大学に開設した大学院から始まります。2012年には城西大学大学院に薬学研究科薬科学専攻（博士後期課程）と薬学専攻（博士課程）の設置を予定し、城西国際大学大学院には薬学研究科医療薬学専攻（博士課程）の設置を予定しています。

城西大学に4研究科8専攻、城西国際大学に5研究科9専攻の大学院を有する本学は、2011年に大学院センターを法人本部に設立し、両大学院における教育、研究の抜本的な充実をめざしております。大学院センターのおもな活動は、学校法人本部・城西大学・城西国際大学における大学院間の連携と調整、大学院教育の強化に向けた調査・研究の実施、海外の大学院との連携や姉妹校との共同教育等の促進および新規プログラムの企画と実施です。さらに、高度専門職業人や研究者の育成・体系的な大学院教育の確立、学生の質を保証する組織的な教育・研究指導体制の確立、他大学の参加を含む研修等の企画と実施、および広報活動もおこない、大学院教育の質の向上を図ります。

大学院センターは城西大学・城西国際大学の大学院の活動をより一層飛躍させる機関として積極的に活動を続け、国際社会でリーダーシップを発揮する高度な人材の育成など広く社会に貢献する人材の育成により深く取り組みます。

沿 革

城西大学 大学院

1977年 …… 薬学研究科 薬学専攻開設
1978年 …… 経済学研究科 経済政策専攻開設
1979年 …… 薬学研究科 薬学専攻（博士後期課程）開設
1998年 …… 理学研究科 数学専攻開設
2003年 …… 経営学研究科 ビジネス・イノベーション専攻開設
2004年 …… 理学研究科 物質科学専攻開設
2005年 …… 薬学研究科 医療栄養学専攻開設
2010年 …… 薬学研究科 薬科学専攻開設
2012年 …… 薬学研究科 薬科学専攻（博士後期課程）、
薬学専攻（博士課程）設置予定

城西国際大学 大学院

1996年 …… 人文科学研究科 女性学専攻開設
人文科学研究科 国際文化専攻開設
1998年 …… 人文科学研究科 比較文化専攻（博士後期課程）開設
経営情報学研究科 起業マネジメント専攻開設
2000年 …… 経営情報学研究科 起業マネジメント専攻（博士後期課程）開設
2002年 …… 人文科学研究科 福祉社会専攻開設
人文科学研究科 国際アドミニストレーション専攻開設
2005年 …… ビジネスデザイン研究科 ビジネスデザイン専攻開設
福祉総合学研究科 福祉社会専攻開設
2012年 …… 薬学研究科 医療薬学専攻（博士課程）開設予定

城西大学・城西国際大学大学院の 国際的な質の保証

◎ 英語マスタースプログラム 英語「で」学び、修士号を取得する専門・教養大学院

城西国際大学大学院人文科学研究科国際アドミニストレーション専攻では2011年4月から、英語で授業を受け、英語で修士論文を作成し、英語で修士号が取れる専門・教養コース「英語マスタースプログラム」を開講しました。この英語マスタースプログラムによって、21世紀の多様化、国際化、複雑化していく環境下で、国際的な専門と教養を持ち、グローバルな世界でリーダーシップをとれる人材の育成をさらに促進させます。英語マスタースプログラムは、キャリアや資格を意識した5つの専門研究科目：「政策研究」「国際研究」「国際企業研究」「観光研究」「国際コミュニケーション研究」で構成されています。授業は東京紀尾井町キャンパスを中心におこなわれ、勤務後の夕方や土曜日に集中し、社会人が受講しやすいように配慮されています。ネイティブを含む経験豊かで実践的な教授陣による授業と内外の著名で実務的な講師によるセミナーを設けるほか、履修方法からレポート提出方法までサポートします。



英語で学ぶ大学院

◎ JMBAプログラム 2つの修士号(MBA)が取得可能な留学プログラム

「JMBAプログラム」は城西大学大学院経営学研究科と大連理工大学管理学院が協力し、日中間を中心に活躍するグローバルなビジネス人材を共同で育成する交換留学プログラムです。2009年2月に学校法人城西大学と大連理工大学管理学院との間で「1+1」のデュアルディグリープログラムに関する協約が締結され、それぞれの大学院で最短1年間ずつ学ぶことにより、城西大学と大連理工大学の両方の修士号の取得が可能となりました。JMBAプログラムに参加する優秀な留学生のうち毎年5名を対象にJMBAスカラーシップが授与され、城西大学大学院経営学研究科での1年間の勉学が奨励される奨学金制度も整い、韓国の東西大学とのMBA交換留学制度と併せて充実したプログラムを実践しています。



JMBAスカラーシップ授与式



JMBAプログラム参加者

◎ 日中連携大学院 国際的な連携で日本語教育人材を育成する大学院

学校法人城西大学は中国の大連理工大学・大連外国語大学・東北大学の3大学と連携して、2010年に博士課程を開設しました。2010年5月28日に中国・大連理工大学で開設式典が開催され、同年8月に東京紀尾井町キャンパスで集中講義がおこなわれました。日本文学、比較文学研究についての講義、博士論文執筆に向けた個別の研究指導に加え、資料収集のための国立国会図書館への引率と指導、東京国立博物館への見学がおこなわれました。2011年8月には日中連携大学院の第2期生が来日し、東京大学名誉教授・秋田県立近代美術館館長の河野元昭先生の日本美術史の集中講義や日本語学の集中講義がおこなわれ、日中の懸け橋となる学生への指導が活発に実践されています。



東京国立博物館見学

各研究科の特色とおもな活動



城西大学 大学院

Josai University
http://www.josai.ac.jp/

薬学研究科

- 薬学専攻（博士課程）
- 薬科学専攻（博士前期課程）
- 薬科学専攻（博士後期課程）
- 医療栄養学専攻（博士前期課程）

新たな教育システムでさらに充実した大学院教育

本研究科は、薬学教育課程の6年制への移行に伴う教育制度の変更に際し、文部科学省から新たに薬科学専攻（博士後期課程）、薬学専攻（博士課程）の設置許可を受け、2012年度に薬学専攻（博士課程）、薬科学専攻（博士後期課程）を設置します。これにより、2010年度に設置した薬科学専攻（博士前期課程）、2012年度に設置する薬科学専攻（博士後期課程）と薬学専攻（博士課程）、そして2005年度に設置した医療栄養学専攻の新たな教育システムで本研究科は再スタートします。新たな教育システムでの大学院教育に先んじ、本研究科では本学の建学の精神「学問による人間形成」に則った教育方針に基づく独自のアドミッション・ポリシー（入学受入の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を策定、公表しました。人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態をめざすことを支援できる人材の育成をめざして、本研究科は大学院教育に取り組んでいます。



授業風景



実験の様子

理学研究科

- 数学専攻（修士課程）
- 物質科学専攻（修士課程）

着実な活動と成果創出を通じて大学院教育を実践

本研究科は数学専攻（修士課程）と物質科学専攻（修士課程）のふたつの専攻を有し、理学部での研鑽をさらに深めたい学生や、スキルアップをめざす社会人のために、充実した大学院教育を実践しています。その目立った成果の事例として、次の活動が挙げられます。①本研究科物質科学専攻の小林啓二教授等による、炭素-炭素結合の解離と再結合を動的に繰り返す新規な分子の開発が、国際ジャーナルの cover feature article として採用され、大きな反響を呼んだこと。②第23回化学反応討論会（2007年、神戸）において、研究結果の解析・整理、ポスターの製作・発表がきわめて優れていたことを理由に、本研究科物質科学専攻の大学院生がベストポスター賞を受賞したこと。③本研究科数学専攻が国際ワークショップ“Workshop of Teichmüller Spaces and related topics”を開催し、その結果を本研究科の西澤教授、小木曾准教授、高山准教授が国際会議（NACA2011）に招待され講演したこと、などです。



研究成果がデザインされた
Tetrahedron Letters誌表紙



ワークショップ終了後に

経営学研究科

- ビジネス・イノベーション専攻（修士課程）

21世紀型のイノベーターを育成する国際的なビジネススクール

本研究科は、21世紀を迎えて激変する国内外のビジネス環境に対応するため、2003年4月に設置されました。「国際的視野に立ち、ビジネスの創造と革新を推進するイノベーターの育成」を目的とし、国内外でのインターンシップやケーススタディを通して、実践的能力とリーダーシップを養っていきます。また“21世紀型のビジネススクール”として、外国人留学生や社会人にも対応できるMBA教育プログラムをめざしています。本研究科では、韓国の東西大学とのMBA交換留学制度のほかに、城西大学と中国の大連理工大学との協定に基づくJMBAプログラムがあります。これらは、それぞれの大学院で最短1年間ずつ学ぶことにより、両校から修士号が授与される魅力的な制度です。また国内外でのインターンシップ研修を実施すると同時に、研究科修了後の進路指導（就職・起業・進学・海外留学等）に力を注いでいます。



東西大学との交換留学生



大連理工大学管理学院との交換留学生

■ 経済学研究科

■ 経済政策専攻（修士課程）

国際化時代の研究者や職業人の育成

本研究科は1978年に全国でも数少ない「経済政策専攻」として設立されました。その大きな特色は「経済の国際化」をテーマとしたことで、現在の国際化時代を先取りしたといえます。修了生（学位取得者）の進路としては、理論的なアプローチで学習・研究に取り組む学生は、大学教員や高校教諭、研究所研究員などをめざします。一方、実践的なアプローチをおこなう学生は、税理士や起業家などとしてビジネスシーンで活躍できる人材をめざします。本研究科は近隣の大学との提携を重視し、2009年度から駿河台大学大学院経済学研究科と「城西大学・駿河台大学ジョイントセミナー」と銘打った共同修士論文発表会を開催しています。学術的な意義に加え、大学院生のプレゼンテーション能力を高めることにより、社会で活躍できる経験を積み重ねます。



授業での発表の様子



共同修士論文発表会



城西国際大学 大学院

Josai International University
<http://www.jiu.ac.jp/>

■ 薬学研究科

■ 医療薬学専攻（博士課程）（2012年4月開設予定）

薬物治療の新しい研究展開によるリーダーの育成

本研究科は城西国際大学薬学部医療薬学科（6年制）を基盤とし、2012年4月に開設します。当該学科は高齢化と国際化が進む日本社会の今後の地域医療を支える薬剤師の育成と、従来の医療薬学だけではなく、栄養・福祉・看護・介護、セルフメディケーション等の幅広い専門知識と国際感覚を有した薬剤師の育成を教育研究上の目標としています。この医療薬学科を基盤とする本研究科は、その目標をさらに発展させ、高齢化と国際化が進む日本社会において今後高まる保健・医療・福祉への需要に対して、薬学に関する高度な専門的学識と、医療薬学分野の課題を解決できる自立した研究力とリーダーシップを有する人材を育成することを目的にしています。その育成する人材として、①薬物治療に関わる臨床・実務において活躍できる科学的洞察力とリーダーシップを有する薬剤師、②幅広い社会で活躍できる薬学関連の専門家、特に薬剤疫学や医薬品評価科学に秀でた力量を有する専門家、③研究力のある医療薬学分野の指導者等を主たる目標として掲げ、大学院教育に積極的に取り組む準備を万全にしています。



研究指導

■ 人文科学研究科

- 比較文化専攻（博士後期課程）
- 女性学専攻（修士課程）
- 国際文化専攻（修士課程）
- 国際アドミニストレーション専攻（修士課程）

国際的に活躍する研究者、高度専門職業人を育成する大学院

本研究科は比較文化専攻（博士後期課程）、女性学専攻（修士課程）、国際文化専攻（修士課程）、国際アドミニストレーション専攻（修士課程）の4つの専攻を有しています。比較文化専攻（博士後期課程）は、修士課程の女性学専攻と国際文化専攻のカリキュラムを受け継ぎながら、これをさらに集約して高度化したものです。2011年3月までに15名の博士（比較文化）を世に送り、高度専門職業人の育成に努めています。女性学専攻（修士課程）では、「女性リーダー育成奨励制度」を設け、大学院生の留学やインターンシップを通じてジェンダー研究を奨励しています。また、「国連女性の地位委員会（CSW）」のNGO会議に教員・大学院生が参加し、各種貢献もおこなっています。国際文化専攻（修士課程）では、国際社会に通用する、高度の体系的知識と実践的能力を身につけた研究者および専門的職業人を養成しています。近年では、中国の名門大学と修士・博士両課程の共同教育を推し進め、さらなる活性化を図っています。国際アドミニストレーション専攻（修士課程）は東京紀尾井町キャンパスを拠点にした、政治・行政、ビジネス、外交、コミュニケーション、観光など5分野における高度職業人をめざす多彩な人材のための大学院です。英語でおこなわれる授業だけで修士号を取得するAll English Master's Programも導入され、きめ細やかで実践的な人材育成をおこなっています。



女性リーダー育成奨励



日中連携大学院



英語での授業風景

■ 経営情報学研究科

- 起業マネジメント専攻（博士後期課程）
- 起業マネジメント専攻（修士課程）

起業マネジメントを中心とした高度専門資格取得

本研究科は、起業マネジメントという領域について基礎学力を高め、新時代の経営に関する研究者への道を開くことはもちろん、企業のマネジメント専門職や高度専門資格取得をめざす人材の養成を使命としています。そのため、次のコースを開設し、さらなる人材養成に取り組んでいます。①中小企業診断士登録養成大学院コース（経済産業省の認可済み）の開設（2011年度）による、中小企業診断士の輩出と、高度なコンサルタントの養成。②ロジスティクス戦略専攻CLOコースの開設（2012年度予定）による、企業におけるロジスティクス戦略の担い手であるCLO（Chief Logistics Officer）の養成。③情報高度資格（ITコーディネーター）取得専攻CIOコースの開設（2012年度予定）による、経営とITに精通し、企業経営に最適なIT投資を支援推進するCIO（Chief Information Officer）の養成。④アカウンティング専攻（公認会計士養成）CFOコースの開設（2013年度予定）による、公認会計士、税理士の資格取得者と企業におけるCFO（Chief Financial Officer）の養成。



高度専門資格取得をめざす

■ 福祉総合学研究科

- 福祉社会専攻（修士課程）

資格や職位と修士号の同時取得をめざす

世界で活躍できる人材を育成

本研究科は2010年度から、狭義の福祉だけでなく、医療カウンセリングや子ども関連科目、国際福祉起業などの科目を新たに設け、学際的、画期的な大学院に生まれ変わりました。「社会福祉研究」「子ども学」「医療カウンセリング」「国際福祉起業研究」の4つの専門プログラムを設け、資格と連動するとともに就職を意識した人材育成をおこなっております。修了までに右の表のような資格ないし職位と修士号との同時取得をめざし、さまざまな分野で活躍しています。また、本研究科の大学院生が単身モンゴルに渡り、重度心身障害者の自立について国際的かつ積極的に調査をおこなったことにより、女性リーダー育成奨励学生に選ばれました。このように本研究科は、日本国内でも世界でも活躍できる人材育成に積極的に取り組んでいます。

専門プログラム一覧		
プログラム名	資格	就職先・活躍先
● 社会福祉研究	社会福祉士、介護福祉士、福祉住環境コーディネーター	社会福祉協議会、高齢者福祉施設
● 子ども学	保育士、幼稚園教諭（家庭支援専門員）	児童養護施設
● 医療カウンセリング	医療ソーシャルワーカー、グリーフケアワーカー	病院、老人保健施設
● 国際福祉起業	日本語能力試験N1（1級）、サービス介助士	一般企業、公務員、大学・短大・高校教員



■ ビジネスデザイン研究科

- ビジネスデザイン専攻（修士課程）

デザインを通じたビジネススクール（経営大学院、MBA）

本研究科は、2005年4月、東京紀尾井町に新設された社会人対応の夜間開講制のビジネススクール（経営大学院、MBA）です。価値観が多様化し、問題が複雑化する今日の社会において、問題を解決し、新しい価値の創造をめざすには、未知の価値を発見し、多様な知を統合し、対象のあるべき姿を探索・設計し、説明・構築・評価するデザイン能力を備えた科学的なアプローチが不可欠です。本研究科は「ビジネスコミュニケーション・デザイン」「ビジネスモデル・デザイン」「メディアコンテンツ・デザイン」の3つのアプローチでビジネスデザインを学びます。①ビジネスコミュニケーション・デザイン…コミュニケーションとコラボレーション、協働と協創などのビジネス・コミュニケーションの在り方を根底から見直し、再デザインし、マーケティングしていく能力を学びます。②ビジネスモデル・デザイン…事業のビジョン・戦略・組織を根底から再構築し、多様な知の統合と活用のデザイン、顧客価値を生み出す事業システムのデザイン、分業・協業・価値連鎖のデザインを構築できる能力を身につけます。③メディアコンテンツ・デザイン…知の軌跡である文化に根差した創造性と価値観をどのように獲得し、多様な知をメディアとしてどのように実体化させ、表現するか、知のメディアによるコミュニケーションの在り方を学びます。

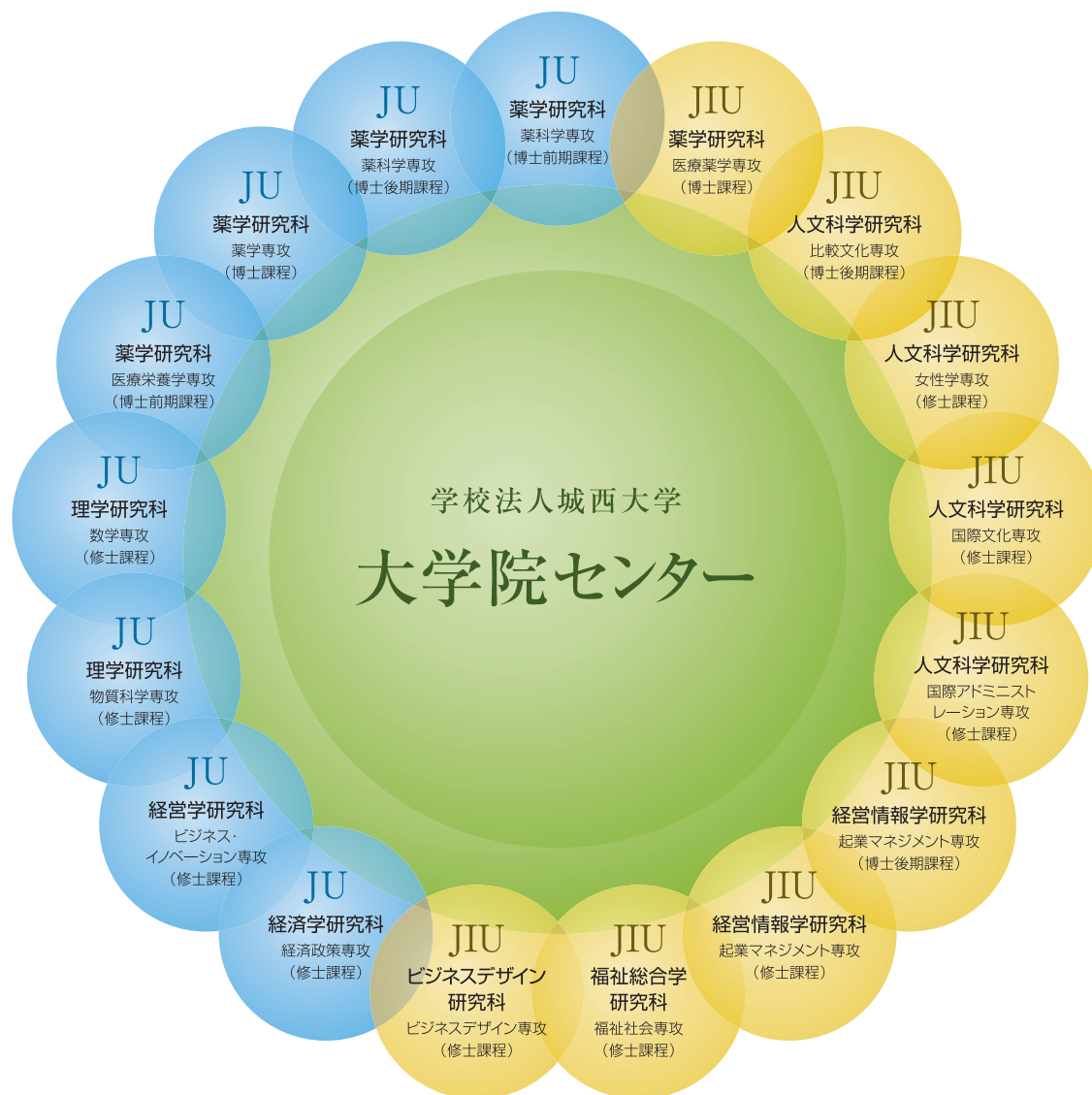


紀尾井町でおこなわれる授業

大学院センターと城西大学・城西国際大学大学院の関連

学校法人城西大学大学院センターは、城西大学大学院4研究科8専攻と
城西国際大学5研究科9専攻が緊密に連携し、大学院教育のさらなる質の向上をめざします。

大学院センターは新しい社会的課題に対して、日本だけではなく
世界でも活躍できる研究者や高度専門職業人の育成をより一層積極的に展開いたします。



城西大学 大学院 (JU)

- 薬学研究科
 - 薬科学専攻 (博士前期課程)
 - 薬科学専攻 (博士後期課程) *
 - 薬学専攻 (博士課程) *
 - 医療栄養学専攻 (博士前期課程)
- 理学研究科
 - 数学専攻 (修士課程)
 - 物質科学専攻 (修士課程)
- 経営学研究科 — ビジネス・イノベーション専攻 (修士課程)
- 経済学研究科 — 経済政策専攻 (修士課程)

※2012年設置予定

城西国際大学 大学院 (JIU)

- 薬学研究科 — 医療薬学専攻 (博士課程) *
- 人文科学研究科
 - 比較文化専攻 (博士後期課程)
 - 女性学専攻 (修士課程)
 - 国際文化専攻 (修士課程)
 - 国際アドミニストレーション専攻 (修士課程)
- 経営情報学研究科
 - 起業マネジメント専攻 (博士後期課程)
 - 起業マネジメント専攻 (修士課程)
- 福祉総合学研究科 — 福祉社会専攻 (修士課程)
- ビジネスデザイン研究科 — ビジネスデザイン専攻 (修士課程)

学校法人城西大学 大学院センター

東京紀尾井町キャンパス

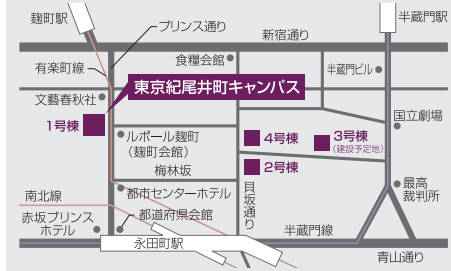
2号棟

4号棟



お問い合わせ先 大学院センター (JCGS)
TEL: 03-6238-1321
(月～土曜日 9:00～17:00)
FAX: 03-6238-1314
E-mail: jicpas21@jiu.ac.jp

●地下鉄有楽町線「麹町」駅1番出口より徒歩3分 ●地下鉄南北線・半蔵門線「永田町」駅9a番出口より徒歩5分 ●地下鉄丸の内線・銀座線「赤坂見附」駅D出口より徒歩8分 ●JR中央線・総武線「四ッ谷」駅より徒歩10分



学校法人城西大学

〈東京紀尾井町キャンパス〉

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26
TEL.03-6238-1300

城西大学・城西短期大学



〈坂戸キャンパス〉

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL.049-286-2233

城西国際大学



〈千葉東金キャンパス〉

〒283-8555 千葉県東金市求名1番地
TEL.0475-55-8800

〈安房キャンパス〉

〒299-2862 千葉県鴨川市大海1717
TEL.04-7098-2800

〈幕張キャンパス〉

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-1
住友ケミカルエンジニアリングセンタービル22階
TEL.043-297-2521

